

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

VITA VIONIC BOND II

加工された日付: 14.08.2019

製品コード: 289

ページ 1 の 9

1 化学品及び会社情報

製品識別名

VITA VIONIC BOND II

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

用途

実験試薬として使用

安全データシート作成者の詳細

| | | |
|----------|---------------------------------------|------------------------------|
| 会社名称: | VITA Zahnfabrik H.Rauter GmbH & Co.KG | |
| 郵便私書箱: | 1338 79704 Bad Säckingen | |
| 電話番号: | +49(0)7761-562-0 | F A X 番号: +49(0)7761-562-299 |
| 電子メール: | info@vita-zahnfabrik.com | |
| インターネット: | www.vita-zahnfabrik.com | |

警察署・消防署への非常通話番号: +49-(0)761-19240

詳しい情報

medical device

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

EC 規制 No. 1272/2008

危険有害性カテゴリー:

引火性液体: 引火性液体 2

皮膚腐食性/刺激性: 皮膚刺激 2

呼吸器感作性または皮膚感作性: 皮膚感作性 1

特定標的臓器毒性 (単回ばく露): 特定標的臓器/全身毒性 (単回暴露) 3

危険有害性情報:

引火性の高い液体及び蒸気。

皮膚刺激。

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

呼吸器への刺激のおそれ。

ラベル要素

EC 規制 No. 1272/2008

ラベルに表示されなければならない有害成分

methyl methacrylate

注意喚起語: 危険

危険有害絵文字:



安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

VITA VIONIC BOND II

加工された日付: 14.08.2019

製品コード: 289

ページ 2 の 9

危険有害性情報

| | |
|------|--------------------|
| H225 | 引火性の高い液体及び蒸気。 |
| H315 | 皮膚刺激。 |
| H317 | アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 |
| H335 | 呼吸器への刺激のおそれ。 |

危険の予防

| | |
|-----------|-----------------------------------|
| P210 | 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。 |
| P261 | 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。 |
| P280 | 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。 |
| P403+P235 | 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。 |

他の危険有害性

情報は何もない。

3 組成及び成分情報

混合物

危険有害成分

| CAS番号 | 化学名 | 数量 |
|---------|--|---------------|
| | GHS 分類 | |
| 80-62-6 | methyl methacrylate | 95 - <= 100 % |
| | Flam. Liq. 2, Skin Irrit. 2, Skin Sens. 1, STOT SE 3; H225 H315 H317 H335 | |
| 99-97-8 | N,N-dimethyl-p-toluidine | 1 - < 5 % |
| | Acute Tox. 3, Acute Tox. 3, Acute Tox. 3, STOT RE 2, Aquatic Chronic 3; H331 H311 H301 H373 H412 | |

HおよびEUH条項の表記: 16章を参照すること。

4 応急措置

必要な応急手当の記述

吸い込んだ後に

新鮮な空気を入れること。医師の処置を必要とする。

皮膚に付着した後に

皮膚に触れた場合、直ちに多量の水 かつ せっけんで洗い流すこと。汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。医師の処置を必要とする。

目に付着した後に

眼に触れたときは、瞼を開けた状態で、長時間、眼を水で洗浄し、直ちに眼科医の診察を受けること。

葛下後

直ちに口をすすぎ、たくさんの水を飲むこと。

最も重要な症状および作用、急性および後発性

情報は何もない。

緊急治療および特別処置が必要な兆候

症状に応じて処置すること。

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

VITA VIONIC BOND II

加工された日付: 14.08.2019

製品コード: 289

ページ 3 の 9

5 火災時の措置

消火剤**適切な消火剤**

二酸化炭素 (CO₂)、泡、消火用散剤。

使ってはならない消火剤

水。

物質または混合物特有の危険有害性

高い可燃性。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

消防士のための事前注意事項

自給式呼吸器具及び化学防護服を着用すること。全身防護服。

追加の指摘

危険区域では、従事者の保護と容器冷却のため、水を霧状に噴射すること。ガス/蒸気/霧は、水を霧状に噴射して沈降させること。汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。

6 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

すべての発火源を除去すること。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。個人用の保護具を使用すること。

環境に対する予防措置

製品は、検査せずに環境中に放出してはならない。爆発危険性

封じ込めおよび浄化方法と機材

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

7 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱いのための予防措置**安全取り扱い注意事項**

包装していない製品を取り扱う際は、局所吸引を備えた装置を使用しなければならない。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。

火災および爆発防護に関するアドバイス

発火源から遠ざけておくこと - 禁煙。静電気対策を講じること。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

配合禁忌等、安全な保管条件**倉庫と容器の需要**

容器は、密閉した状態を保つこと。容器は、涼しく換気の良い場所で保管すること。熱/火花/裸火/高温のもの

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

VITA VIONIC BOND II

加工された日付: 14.08.2019

製品コード: 289

ページ 4 の 9

のような着火源から遠ざけること。- 禁煙。

共同貯蔵に関する注意事項

(以下のもの)と一緒に貯蔵してはならない: 酸化剤、自然発火性又は自己発熱性物質。

8 ばく露防止及び保護措置

管理パラメーター

曝露防止



適切な工学的制御

包装していない製品を取り扱う際は、局所吸引を備えた装置を使用しなければならない。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。

保護・衛生対策

汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること!

休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。作業時には、飲食をしてはならない。

眼/顔面用の保護具

保護眼鏡/保護面を着用すること。

手の保護具

推奨される手袋製品 KCL Butoject ブチルゴム 破過時間 (最大着用時間) 60 min 化学物質を取り扱う際には、4桁の検査番号を含むCE表示のついた化学物質用保護手袋に限り、着用しなければならない。化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない。前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。

皮膚の保護

適切な保護衣を着用すること。

呼吸器の保護

職場の技術上の換気 高濃度の箇所では、十分な換気と局所排気を行うこと。

9 物理的及び化学的性質

基礎物理および化学特性の情報

| | |
|----------------|----------|
| 物質の状態: | 液体の |
| 色: | 無色 |
| 臭い: | 刺すような |
| pH値: | 確定されていない |
| 状態の変化 | |
| 融点: | 確定されていない |
| 沸点, 初留点及び沸騰範囲: | 101 °C |
| 引火点: | 10 °C |
| 引火性 | |

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

VITA VIONIC BOND II

加工された日付: 14.08.2019

製品コード: 289

ページ 5 の 9

固体: 非該当

ガス: 非該当

爆発下限: 2,1 体積%

爆発上限: 12,5 体積%

発火点: 430 °C

自然発火温度

固体: 非該当

ガス: 非該当

分解温度: 確定されていない

酸化特性

燃焼を促進しない。

蒸気圧: <=1100 hPa

(で 50 °C)

密度: 0,94000 g/cm³

水溶性: いいえ

溶媒に対する溶解性

確定されていない

水分係数: 確定されていない

蒸気密度: 確定されていない

蒸発速度: 確定されていない

その他の情報

固形分濃度: 0,0 %

10 安定性及び反応性

反応性

高い可燃性.

化学的安定性

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

危険有害反応性の可能性

知られた有害反応はない。

避けるべき条件

熱源から遠ざけておくこと（例えば、高温の表面、火花、開放火災）。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

不適合物質

情報は何もない。

危険有害性のある分解生成物

既に知られた有害分解製品はない。

11 有害性情報

VITA VIONIC BOND II

加工された日付: 14.08.2019

製品コード: 289

ページ 6 の 9

毒性情報

急性毒性

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

| CAS番号 | 化学名 | | | | |
|---------|--------------------------|---------------------------------|---|-------|----|
| | 曝露の経路 | 投与量 | 種 | 源泉、出典 | 方法 |
| 80-62-6 | methyl methacrylate | | | | |
| | 皮膚の | LD50(50%致死量) > 5000 mg/kg | | | |
| 99-97-8 | N,N-dimethyl-p-toluidine | | | | |
| | 経口の | 急性毒性の推定 100 mg/kg | | | |
| | 皮膚の | 急性毒性の推定 300 mg/kg | | | |
| | 吸い込んで 蒸気 | 急性毒性の推定 3 mg/l | | | |
| | 吸い込んで エアゾ ル | 急性毒性の推定 0,5 mg/l | | | |

刺激性及び腐食性

皮膚刺激。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

感作性影響

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。(methyl methacrylate)

生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

特定標的臓器毒性 (単回暴露)

呼吸器への刺激のおそれ。(methyl methacrylate)

特定標的臓器毒性 (反復暴露)

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

吸引性呼吸器有害性

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

テストに関するその他のインフォメーション

この混合物はEC指令No 1272/2008 [CLP]において、危険性を有すると評価される。

12 環境影響情報

毒性

その製品は、(で) ない: 生態毒性。

残留性と分解性

その製品は、検査されなかった。

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

VITA VIONIC BOND II

加工された日付: 14.08.2019

製品コード: 289

ページ 7 の 9

生物蓄積性

その製品は、検査されなかった。

土壤中の移動度

その製品は、検査されなかった。

他の有害影響

情報は何もない。

詳しい情報

環境への放出を避けること。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

廃棄の勧告

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

汚染した包装

汚染された包装は、物質そのものと同様に扱うこと。

14 輸送上の注意

海上輸送 (IMDG)

UN番号:

UN 1992

正式の国連輸送名:

FLAMMABLE LIQUID, TOXIC, N.O.S. (methyl 2-methylprop-2-enoate; methyl 2-methylpropenoate; methyl methacrylate; N,N-dimethyl-p-toluidine)

輸送における危険有害性クラス:

3

包装等級 (PG):

II

危険物ラベル:

3+6.1



特別な設備:

274

量制限:

1 L

微量:

E2

EmS:

F-E, S-D

空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)

UN番号:

UN 1992

正式の国連輸送名:

FLAMMABLE LIQUID, TOXIC, N.O.S. (methyl 2-methylprop-2-enoate; methyl 2-methylpropenoate; methyl methacrylate; N,N-dimethyl-p-toluidine)

輸送における危険有害性クラス:

3

包装等級 (PG):

II

危険物ラベル:

3+6.1

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

VITA VIONIC BOND II

加工された日付: 14.08.2019

製品コード: 289

ページ 8 の 9



| | | |
|-----------------|------|------|
| 特別な設備: | A3 | |
| 量制限-乗客: | 1 L | |
| Passenger LQ: | Y341 | |
| 微量: | E2 | |
| IATA梱包方指示-乗客: | | 352 |
| IATA最大数量-乗客: | | 1 L |
| IATA梱包指示 (貨物機): | | 364 |
| IATA最大数量 (貨物機): | | 60 L |

環境危険有害性

環境に有害である: いいえ

使用者のための特別な予防措置

警告: 可燃性液体. 有毒な。

MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

非該当

15 適用法令

物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

国内規定情報

| | |
|-------------------|-------------------|
| 従業制限: | 若年層への従業制限に注意する。 |
| 水に与える有害性等級 (ドイツ): | 1 - 水の汚染力は弱い |
| 皮膚吸収/感作: | アレルギー性過敏反応を起こします。 |

16 その他の情報

略称と頭字語の説明

- ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route
(European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
- IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
- IATA: International Air Transport Association
- GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals
- EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
- ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
- CAS: Chemical Abstracts Service
- LC50: Lethal concentration, 50%
- LD50: Lethal dose, 50%

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

VITA VIONIC BOND II

加工された日付: 14.08.2019

製品コード: 289

ページ 9 の 9

GHSによる混合物の等級分類および適用した評価法

| 分類 | 分類方法 |
|---------------------|------------|
| Flam. Liq. 2; H225 | 試験データを基にした |
| Skin Irrit. 2; H315 | 算出方法 |
| Skin Sens. 1; H317 | 算出方法 |
| STOT SE 3; H335 | 算出方法 |

HおよびEUH条項の表記(番号および全文)

| | |
|------|------------------------------|
| H225 | 引火性の高い液体及び蒸気。 |
| H301 | 飲み込むと有毒。 |
| H311 | 皮膚に接触すると有毒。 |
| H315 | 皮膚刺激。 |
| H317 | アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 |
| H331 | 吸入すると有毒。 |
| H335 | 呼吸器への刺激のおそれ。 |
| H373 | 長年にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。 |
| H412 | 長期継続的影響によって水生生物に有害。 |

詳しい情報

この安全データシートの記述は、印刷時点における最良の知見に基づいている。その情報は、この安全データシートに記載されている製品の貯蔵、加工、運搬および処理の際、安全にとりあつかうための手がかりとなるはずですが、その記述は、他の製品に適用することはできない。その製品が他の材料と混ざり合う、または加工されるかぎりでは、又は工程の場合、本製品安全データシートに記載された情報は新しく作られたどんな物質に対して必ずしも有効ではない。